

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	道路分野の海外展開支援に係る経費		担当部局庁	道路局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	H25/H27		担当課室	企画課		課長 森 昌文		
会計区分	一般会計		施策名	9-35 建設市場の整備を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国土交通大臣が有識者を招いて開催した「インフラ海外展開推進のための有識者懇談会」(平成24年6月22日)、省庁横断的に実施しているパッケージ型インフラ担当大臣会合(平成24年6月27日)、さらに、「日本再生戦略」(平成24年7月31日)において、アジアを中心とした海外の成長の果実を取り込むため、日本企業の海外展開を推進・拡大することが重要とされている。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>我が国の道路分野における海外展開にあたり、官民一体となって、市場獲得を目指している他国と競争していくためには、事業早期段階から官民が連携し、インフラプロジェクト全体への参画を目指すことや、我が国の技術・ノウハウについて相手国の理解を深め実感してもらうための取り組みが必要であることから、相手国との政策協議、道路プロジェクト案件発掘・形成、道路関係技術普及促進等を実施する。</p> <p>1.相手国との政策協議 セミナーの開催や、政治のリーダーシップによるトップセールス等を展開、我が国による案件獲得の働きかけ</p> <p>2.道路プロジェクト案件発掘・形成 プロジェクトの構想初期にタイムリーに発注者に アイディアを持ち込み、日本がイニシアティブを取って事業を進められるよう、案件発掘・形成調査を実施する</p> <p>3.道路関係技術普及促進 途上国等の実情にあった日本の優れた道路関係技術・システムの普及を図るため、海外でのモデル事業の実施や既に海外で実用化された技術等の横展開を支援する</p>							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	100
		補正予算	-	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	-	100
	執行額	-	-	-	-	-	-	-
	執行率(%)	-	-	-	-	-	-	-
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)	
	道路分野における海外展開を推進するため、アジアを中心とした海外の成長の果実を取り込む		成果実績	-	-	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込	
	道路分野の海外展開を促進するため、相手国との政策協議、道路プロジェクト案件発掘・形成調査、道路関係技術普及促進を実施		活動実績(当初見込み)	-	(-)	(-)	(-)	-
単位当たりコスト	-		算出根拠					
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由				
	建設市場整備推進費	-	100	日本再生戦略に関する「重点要求」(アジア太平洋経済戦略) 100				
	計	-	100					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	建設市場の整備を推進するための事業として実施。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		
点検結果	海外展開を実現するためには官民一体となった取り組みが必要であり、事業の早期段階から「相手国との政策協議」「道路プロジェクト案件発掘・形成」「道路関係技術普及促進」を実施する。当該事業により、国際競争力の強化が図られ、個々のプロジェクトの受注獲得が促進されるとともに、実績・知見・ノウハウが蓄積されることにより、我が国建設産業全体の国際展開が促進されることとなるなど必要性が高い。		
予算監視・効率化チームの所見			
	事業所管部局による点検がおおむね適切に行われており、効果的な施策として効率的に執行できるよう努めるべき。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	—